

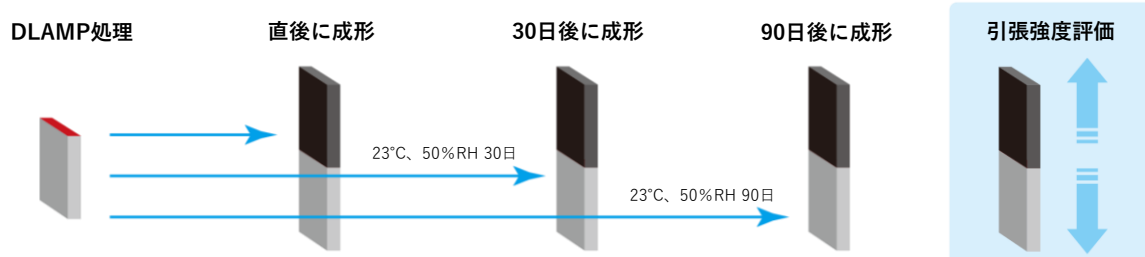
Technical
Report

技術資料

DLAMP®金属の消費期限

□ 経時変化試験

DLAMP®金属片を空調室に、30日間・90日間放置した後に成形。(※空調室:23°C,50%RH)
突合せ試験片の引張強度を測定。



引張試験 [ISO19095に準拠]

試験環境:23°C、50%RH

試験速度:10mm/min

つかみ具間距離:50mm

□ 引張強度

DLAMP®後90日経過しても引張強度は低下しません。
アシストガスの種類や有無により、接合強度は変わりません。

金属	アシストガス	接合強度(MPa)		
		初期	30日後	90日後
A5052	無	40	40	40
	窒素	40	40	40
	アルゴン	40	40	40
SUS304	無	50	50	50
	窒素	50	50	50
	アルゴン	50	50	50
SPCC	無	30	30	30
	窒素	30	30	30
	アルゴン	30	30	30
C2801	無	50	50	50
	窒素	50	50	50
	アルゴン	50	50	50

【注意】 これらの数値は代表値であって、品質保証値ではありません。

Daicel Miraizu

ミライ、かがやく、かがく。

ダイセルミライズ株式会社

〒108-8231 東京都港区港南2-18-1 TEL 03-6711-8510

[技術サイト] <https://dlamp.tech> [コーポレートサイト] <https://www.daicelmiraizu.com>

本資料の掲載情報に関する著作権は当社または原著者に帰属しており、権利者の事前の書面による許可なく、本資料を複製、転用、改ざん、販売等することはできません。掲載情報については十分検討を行っていますが、当社はその正確性や完全性を保証するものではありません。また、本資料の使用により生じたいかなる損害に対しても当社は一切責任を負いません。本資料は発行時の情報に基づいて作成されており、予告なく改訂することがあります。

2022.02.18-1
© Daicel Miraizu Ltd.